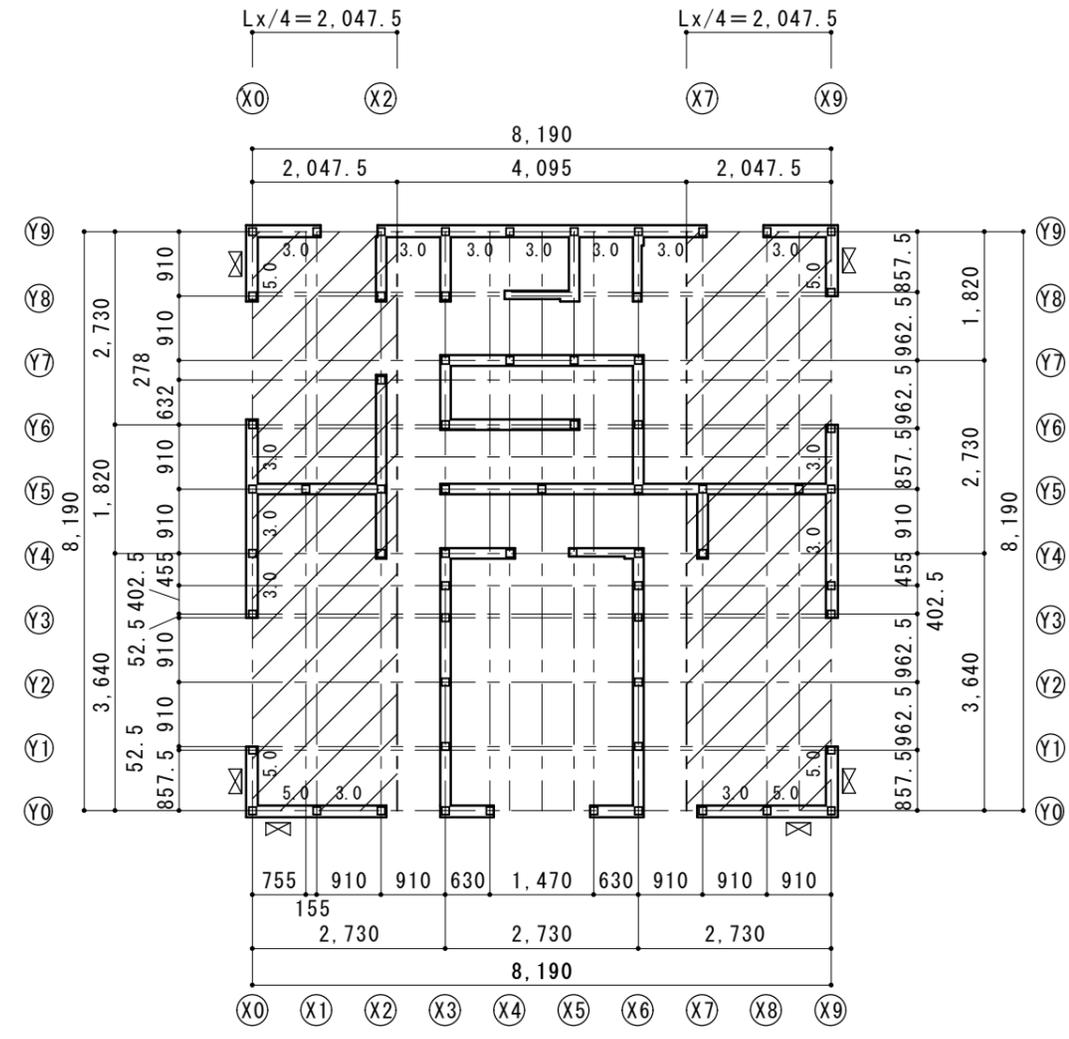
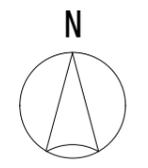


2階耐力壁配置図 S=1:100 ※4分割X方向



2階耐力壁配置図 S=1:100 ※4分割Y方向



屋根仕上：ガルバリウム鋼板  
外壁仕上：窯業サイディング

凡例

⊕	通し柱		筋違 米杵 45×90 (2.0倍)		構造用合板 t=9.0 片面 (2.5倍)		構造用合板 t=9.0 片面 + 筋違 米杵 45×90 (4.5倍)
□	管柱		筋違 米杵 45×90 タスキ掛け (4.0倍)		構造用合板 t=9.0 両面 (5.0倍)		構造用合板 t=9.0 片面 + 筋違 米杵 45×90 タスキ掛け (5.0倍)

地震力に対する必要壁量

方向	床面積	床面積に乗ずる数値	必要壁量L	方向	存在壁量ΣLx, Ly計算式	存在壁量ΣLx, Ly	必要壁量<存在壁量	判定
2階 X, Y	67.08 m <sup>2</sup>	21 cm/m <sup>2</sup>	1409 cm	ΣLx	91cm × 11ヶ所 × 2.5倍 + 91cm × 2ヶ所 × 5.0倍	3412 cm	1409cm < 3412cm	OK
				ΣLy	91cm × 4ヶ所 × 2.5倍 + 91cm × 4ヶ所 × 5.0倍 + 126cm × 1ヶ所 × 2.5倍	3045 cm	1409cm < 3045cm	OK

地震力に対する存在壁量と壁配置 (4分割法) の検討

充足率 = 存在壁量L / 必要壁量L > 1.0 - OK・壁率比 = 充足率の小さい方 / 充足率の大きい方 > 0.5 - OK

階数	方向	領域・部位	床面積	床面積に乗ずる数値	必要壁量L	存在壁量L計算式	存在壁量L	充足率	壁率比	判定
2階	桁行	X方向上1/4	16.77 m <sup>2</sup>	21 cm/m <sup>2</sup>	352.17 cm	91cm × 9ヶ所 × 2.5倍	2047.5 cm	5.81	0.66	OK
		X方向下1/4	16.77 m <sup>2</sup>	21 cm/m <sup>2</sup>	352.17 cm	91cm × 2ヶ所 × 2.5倍 + 91cm × 2ヶ所 × 5.0倍	1365 cm	3.87		OK
	梁間	Y方向左1/4	16.77 m <sup>2</sup>	21 cm/m <sup>2</sup>	352.17 cm	91cm × 3ヶ所 × 2.5倍 + 91cm × 2ヶ所 × 5.0倍	1592.5 cm	4.52	0.91	OK
		Y方向右1/4	16.77 m <sup>2</sup>	21 cm/m <sup>2</sup>	352.17 cm	91cm × 1ヶ所 × 2.5倍 + 91cm × 2ヶ所 × 5.0倍 + 126cm × 1ヶ所 × 2.5倍	1452.5 cm	4.12		OK

校名	大阪府立北大阪高等職業技術専門学校	図名	2階耐力壁配置図	番号	**	氏名	** **	検図	
課題名	木造2階建住宅	縮尺	1/100	作成日	**/**				